

校長室だより

第35号 令和8年3月12日

江戸川区立瑞江小学校長

牧岡 優美子



6年 感謝の会

卒業まで残り11日と迫った3月6日（金）、6年生が総合的な学習の時間に「感謝の会」を開きました。子どもたちが将来の夢や目標の「決意表明」発表するとともに、保護者へ感謝を伝えるキャリア教育です。以前はどの学校でも「二分の一成人式」で感謝を伝える授業が行われましたが、成人が18歳になってから取りやめ、機会を逸していました。

そこで卒業するタイミングに、普段なかなか伝えられない感謝の言葉を伝える場として設定しました。一人一人の「決意表明」、記念品の贈呈、卒対保護者の皆さんが作成してくださったスライドショーの鑑賞。最後に自分の保護者へ書いた手紙を手渡し、大切に受け取ってくれる保護者の様子に、子どもたちも嬉しそうでした。その様子を見守った私たち教職員も、温かい気持ちになった素敵な会でした。学校と一緒にご準備いただいた卒業対策委員の皆様、ありがとうございました。



卒業式前に「撮影スポット」を校庭に設置します。例年、卒業式当日には校門の立看板前が混み合い、とても時間がかかっていたので、当日の混雑を緩和する対応策です。お天気の状態もあるので3日間、3月18日（水）19日（木）23日（月）の15：30～16：00に、校舎を背景にして撮れる「撮影スポット」を作ります。6年生の保護者の皆さん、よろしかったら、撮影にお出かけください。

3・11の避難訓練

東日本大震災から15年目の3月11日（水）避難訓練を行い、全校で1分間の黙とうを実施しました。震災の教訓を生かし、有事の際に命を守る行動ができるようにしていきます。

また、地震後の火災想定で、3年生が瑞江消防署隊員さんに消火器の使い方を教わりました。ピン（安全ピンを抜く）ボン（ホースを持つ）パン（レバーを握る）、とても上手でした。

